

ヴェオリア・アジア パーパス&サステナビリティ パンフレット

- 2024 -



 **VEOLIA**

目次

1. 経営陣からのメッセージ
p. 3
2. アジアにおける実績
p. 4
3. 私たちのパーパス
p. 6
4. アジアにおけるガバナンスと運営、主要パフォーマンス
p. 8
5. 多面的パフォーマンス
p. 10
6. アジアのプロジェクトハイライト
p. 12
7. GreenUp 2027
p. 20

この出版物について

ヴェオリア・アジアは、「ヴェオリア・アジアパーパスとサステナビリティパンフレット2024」の出版により、当社の多面的パフォーマンスとESG（環境、社会、ガバナンス）パフォーマンスの概要について、非財務情報を開示します。この出版物は、2023年1月1日から12月31日までの会計年度の期間を対象としています。2024年6月にデジタル形式で出版され、PDF版の出版物は当社のウェブサイトでご覧いただくことができます。

経営陣からのメッセージ



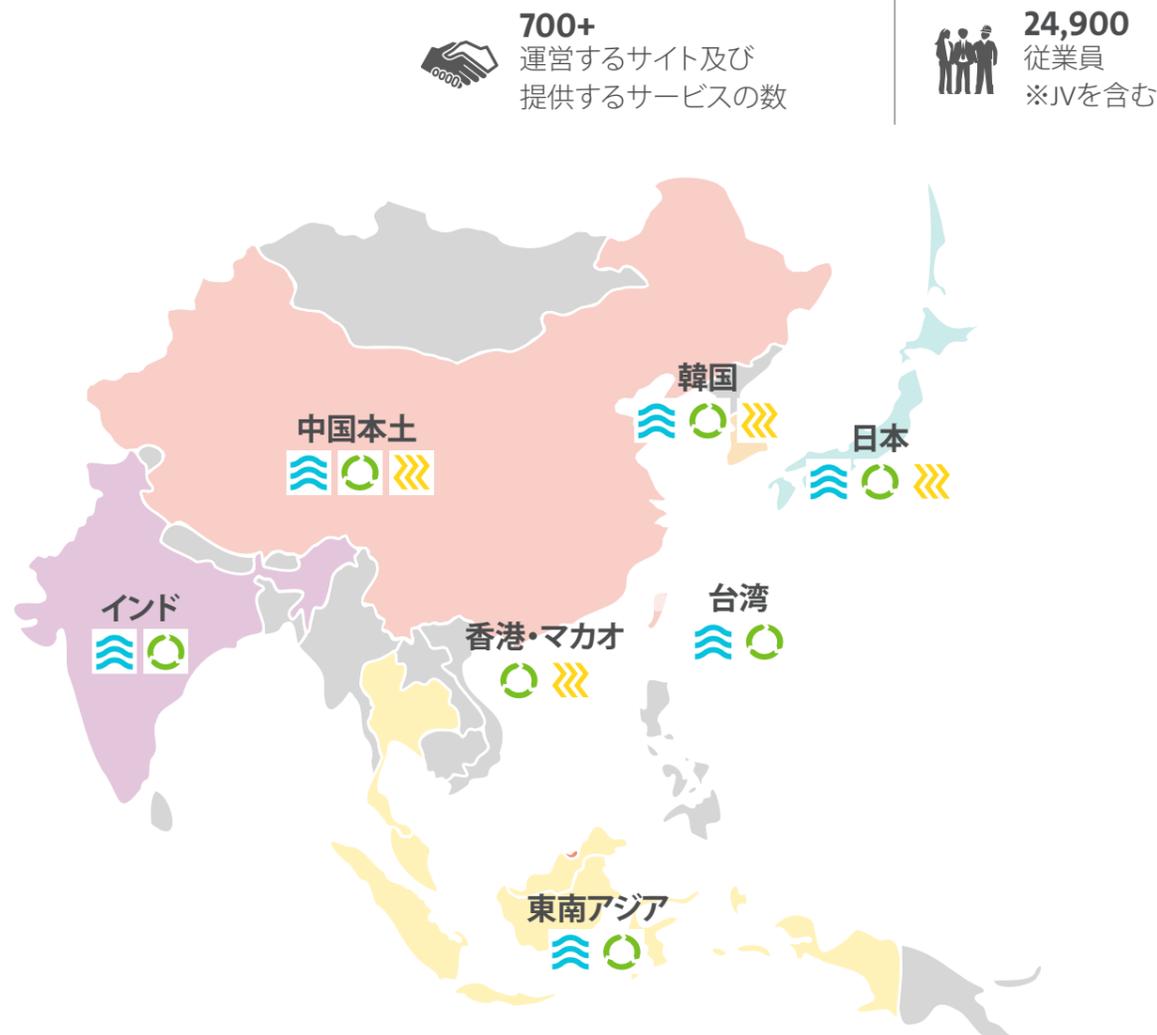
「2024年は、成功を収めた戦略プログラムImpact 2023からGreenUp（グリーンアップ）2027に移行する極めて重要な年となります。グリーンアップは、未来に向けた私たちの共通のビジョンを表し、エコロジカル・トランスフォーメーション（環境変革）を推進する上で新たな目標の達成に向けて私たちを導いてくれます。私たちは多面的なパフォーマンスと持続可能な成長への取り組みを展開し続けます。力を合わせてこの計画を実現させましょう！」

クリストフ・マケ
アジア太平洋地域担当CEO

アジアにおける実績

ヴェオリアの目標は、エコロジカル・トランスフォーメーション（環境変革）の世界的リーダーになることです。5大陸に約218,000人の従業員を擁するヴェオリアグループは、世界を根本的に変えるのに役立つ、水、廃棄物、エネルギーを管理するための有用で実用的なソリューションを設計および展開しています。ヴェオリアはこの3つの主たる事業を相互に補完しながら展開し、資源へのアクセスの開発、利用可能な資源の保全、およびそれらの再生に貢献しています。2023年、ヴェオリアグループは1億1,300万人に飲料水を供給し、1億300万人に下水道サービスを提供しました。そして、42テラワット/時のエネルギーを生産し、6,300万トンの廃棄物を回収しました。これらの事業により、ヴェオリアエンバイロメント（パリュエーロネクスト: VIE）は、453億ユーロの連結売上高を生み出しました。

アジア地域における活動状況



2024年4月1日時点のデータです

私たちのパーパス

エコロジカル・トランスフォーメーション、それが私たちのパーパス(存在意義)なのです。

エコロジカル・トランスフォーメーション(環境変革)とは人類の進歩と環境保全を両立させるために行動することです。

私たちは、必要不可欠な天然資源の汚染を浄化し、枯渇を防ぎ、さらに生活様式や生産活動を脱炭素化するソリューションを開発し、地域社会に展開します。

そして、気候変動によって生じる課題に適応させます。

私たちは世界中で、それぞれの文化を尊重しながら、地域社会の公衆衛生と生活の質を向上させるために、力を注いでいます。

ヴェオリアは、経済、社会および環境に関する課題を包括的にとらえ、取り組むことで、より多くの人々の役に立つことをめざしています。

私たちのパーパスについて詳しくはこちらをご覧ください

「私たちのパーパスは、ヴェオリアをエコロジカル・トランスフォーメーション(環境変革)の世界的リーダーにするための行動計画に示されています。これは、当社の戦略を導く運用ツールであり、経営層によって指揮されています。当社の取り組みと進捗目標を決定する基準であり、明確な指標によって測定されます。また、当社グループのすべての地域、事業機能、レベルに反映される理解と行動のための枠組みです。」

エステル・ブラシリアノフ ヴェオリアCEO

「私たちのパーパスは、

... 従業員に、そして広義にはグループの全てのステークホルダーに力を与え、約束をするものです

私たちのパーパスは、会社の信念を共通認識として示し、ステークホルダーとともに、最も多くの人々に役立つソリューションを開発、展開することによって、社内の結束を強化することです。それは、従業員、顧客、株主、地域社会、地球環境などのステークホルダーをガバナンスに組み込むという決定に反映されています。

... 持続可能かつ多面的な影響を与えることを約束します

当社は、事業、経営・財務、環境、人財、地域社会の5つの分野で明確な業績目標を設定することで、すべてのステークホルダーに対して同等の関心を払い、献身的で堅牢なガバナンスメカニズムによってサポートされています。これを私たちは多面的パフォーマンスと呼んでいます。

... プロセスの変革を推進し、サポートするものです

ヴェオリアのパーパスは当社グループの根幹を形成し、運営と管理のための羅針盤となります。これは社内のすべての部門のプロセスに組み込まれており、多面的パフォーマンス目標とその進捗指標に基づいた経営トップの報酬方針の導入や、投資プロジェクトの評価基準への反映が行われています。

アジアにおけるガバナンスと運営

アジア経営委員会メンバー

このコミッティは、アジアゾーンのビジネスユニット（以下BU）およびサポート部門のリーダーで構成され、戦略の策定とアジアの目標設定において重要な役割を果たします。

パーパスオフィサーコミュニティ

このコミュニティは、アジアのBU内にパーパスをスムーズに組み込むための原動力としての役割を果たします。アジアパーパス責任者による指揮のもと、以下のことを行います。

- ・ BU内のパーパスを推進する
- ・ アジアでのロードマップを共同で作成する
- ・ 課題を特定し、革新的なソリューションを共同作成して推進する
- ・ 具体的な取り組みとメカニズムを通じて、パーパスの実施を展開し、モニタリングする

運営委員会

運営委員会は、執行委員会のメンバーとBU内部署の代表者によって構成されます。ゾーンとBUがパーパス及び多面的なパフォーマンスにおいて、足並みを揃えて同じ方向を進むように調整する責任があり、横断的な連携を可能にするネットワークです。

主要パフォーマンス- 2023 年

アジアにおける実績



環境パフォーマンス

気候変動対策

温室効果ガス (GHG) 排出回避 (二酸化炭素換算量)

2.1 Mt相当



事業パフォーマンス

顧客および利用者の満足

ネットプロモータースコア (NPS) を用いて測定した顧客満足度

NPS スコア

58

対象の売上

97%



人財パフォーマンス

職場の安全

労働災害度数率

1.24



地域社会パフォーマンス

地域におけるの雇用と富の創出

ヴェオリアグループが事業を行っている国で直接的または間接的に創出された雇用と財産に関する社会経済的フットプリント

雇用支援数

371,770

付加価値創造 (億ユーロ)

70



経営・財務パフォーマンス

収益成長率

年間売上高 (億ユーロ)

25

2023年12月31日時点のデータです

多面的パフォーマンス

グループデータ一覧

指標	2019 (基準値)	2020 (実績)	2021 (実績)	2022 (実績)	2023 (実績)	目標 2023
----	---------------	--------------	--------------	--------------	--------------	------------

環境

気候変動対策 温室効果ガスの排出削減： 欧州における2030年までの脱石炭に向け た投資計画の進捗	該当なし	8.1%	17%	30%	42%	30%
温室効果ガス(GHG)の排出回避： 年間GHG排出回避量	12.1 Mt CO ₂ eq.	12.5 Mt CO ₂ eq.	12.4 Mt CO ₂ eq.	14.1 Mt CO ₂ eq.	15.5 Mt CO ₂ eq.	15 Mt CO₂ eq.
サーキュラーエコノミー： プラスチックのリサイクル プラスチックリサイクル工場で再生したプラ スチックの量	350 kt	391 kt	476 kt	490 kt	465 kt	610 Kt
自然環境と生物多様性の保全 自然環境と生物多様性に与える影響を改 善する必要のある現場におけるアクション プランの進捗率	該当なし	17%	30%	66%	85%	75%
水資源の持続可能な管理 5万人超の住民が利用する水道網の効率 性(水道水の消費量/水道水の生産量)	72.5%	73.4%	75.6%	76.3%	76.4%	>75%

事業

有害廃棄物の処理と再資源化 「液体・有害廃棄物の処理・有効活用」セグ メントの連結売上高	25.6億 ユーロ	25.3億 ユーロ	30.6億 ユーロ	41.2億 ユーロ	42億 ユーロ	>40億 ユーロ
革新的ソリューションの展開 グループが締結した契約(10件以上)に含 まれるイノベーションの数	該当なし	2件	6件	10件	17件	12件
顧客および利用者の満足 ネットプロモータースコアを用いて測定した 顧客満足度	該当なし	57%	72%	83%	82%	75%
	該当なし	スコア41	スコア43	スコア48	スコア53	スコア>30

指標	2019 (基準値)	2020 (実績)	2021 (実績)	2022 (実績)	2023 (実績)	目標 2023
----	---------------	--------------	--------------	--------------	--------------	------------

経営・財務

収益成長率 年間売上高	272億 ユーロ	260億 ユーロ	285億 ユーロ	429億 ユーロ	453億 ユーロ	年間目標
事業の収益性 当期純利益-グループ持分	7.6億 ユーロ	4.15億 ユーロ	8.96億 ユーロ	11.62億 ユーロ	13.35億 ユーロ	10億 ユーロ
使用資本利益率(ROCE) ROCE(税引後、IFRS 16適用)	8.4%	6.4%	8.2%	7.6%	8.3%	年間目標
投資能力 フリーキャッシュフロー(投資一任前)	12.3億 ユーロ	9.42億 ユーロ	17.2億 ユーロ	14.63億 ユーロ	16.83億 ユーロ	年間目標

人財

多様性 幹部上位500人に占める女性の割合 (2020~2023年)	該当なし	28.3%	30.4%	30.3%	30.7%	50%
従業員研修とエンプロイアビリティ 従業員一人あたりの年間研修受講時間	18時間	17時間	21時間	26時間	29時間	23時間
従業員コミットメント 第三者による調査で測定した従業員の コミットメント率	84%	87%	87%	89%	89%	≥80%
職場の安全 労働災害の度数率	8.12	6.60	6.65	5.61	4.95	5

地域社会

地域における雇用と富の創出 ヴェオリアグループが事業を行っている国で直 接的または間接的に創出された雇用と財産に 関する社会経済的フットプリント	該当なし	1,105,388 雇用支援数	1,033,623 雇用支援数	1,147,238 雇用支援数	1,561,629 雇用支援数	45 各国におい てヴェオリアの 影響を年次評 価(2020年~)
	該当なし	510億 ユーロ	490億 ユーロ	530億 ユーロ	775億 ユーロ	
倫理とコンプライアンス コミットメント調査における質問「ヴェオリアの 価値観と倫理は所属部門に適用されているか? 」に対する肯定的な回答の割合	92% (調査対象は 上位5000人の のみ)	83%	84%	85%	88%	≥ 80%
必要不可欠なサービス(水道と下水道)へ のアクセス ヴェオリアの契約下で水または下水処理のイン クルーシブ(包摂的)ソリューションを利用して いる住民数	571万人	612万人	671万人	692万人	727万人 (2019年比 +27.4%)	+12% 継続的な領域 において2019 年比

環境パフォーマンス

汚染物質の処理と

エコロジカル・トランスフォーメーションの加速

サーキュラーエコノミー



廃棄物からエネルギーを生み出すプラントの持続可能なリサイクルへの取り組み

台湾にあるヴェオリアのJVであるダーホー (TaHo) が運営するルーチャウ (LuTsao) 焼却発電プラントでは、ボトムアッシュをリサイクルするというサーキュラーエコノミーのソリューションを導入しました。2022年からは地方自治体と協力し、35,000トンを超えるリサイクル骨材を工業団地の建設や橋の再建、道路修繕に利用しました。さらに6種類のリサイクルレンガを開発し、約14,500個を用いて工場内で公園を建設し、リサイクルによる持続可能なソリューションを実演しました。この公園は一般向けの教育センターとしても機能しています。



高度な分別がプラスチックのリサイクル循環を加速

日本では、ヴェオリア・ジェネッツ (VJS) が最先端の分別技術を採用し、小型家電から出る廃プラスチックのマテリアルリサイクルを促進しています。静電選別などの高度な手法を利用することで、プラスチックを分類、破碎し、メーカーによりリサイクルと再製造できるようにします。さらに、デジタルプラットフォーム上でリサイクルプロセスを可視化することで、材料の回収やCO₂削減量などの環境上のメリットを数値化し、材料のリサイクル循環を評価する手段を提供します。

ヴェオリアのHPD® 結晶化技術で、水利用を最適化した大規模なリチウム変換が可能に

ヴェオリアグループの子会社であるヴェオリア・ウォーター・テクノロジーズは、最先端技術とノウハウを提供し、塩水資源を利用した韓国初の水酸化リチウムプラントにサポートしています。当社の高純度 HPD® 結晶化技術は、炭酸リチウムを電気自動車バッテリー用の水酸化リチウムに変換します。同工場の年間生産能力は25,000トンで、約60万個のEVバッテリーに十分な量のリチウムを供給しています。この化学変換の設計により、生成された凝縮水が94%以上の回収率で再利用され、廃水処理プラントに送られる水の量が最小限に抑えられます。

DY Recyclingの買収によりヴェオリア・コリアのリサイクルネットワークで相乗効果を発揮



2023年6月、ヴェオリア・コリアは、分別、処理、固体回収物燃料 (SRF) 生産施設を備えた韓国原州市の廃棄物リサイクルプラントDY Recyclingを買収しました。同工場は混合プラスチック廃棄物を受け入れて分別し、廃ビニールと残留物から年間約3,500トンのSRFペレットを製造しています。2024年8月までに分別能力の向上とプロセスの自動化を目指す拡大プロジェクトが進行中で、今後韓国での既存のリサイクル事業との相乗効果を生み出すこととなります。選別されたポリプロピレン (PP) フレークは、子会社であるプラスティループ華城に送られ、PPペレットの安定生産を強化します。同時に、自動化プロセスから発生する残留物は別の子会社であるエコサイクルで利用され、SRFペレットの生産をサポートします。これにより、ヴェオリアは顧客が廃プラスチックの環境変革を起こすことを支援します。

ヴェオリア東南アジア、昆虫ベースの製品Entomeal™とEntolipidをヨーロッパへ展開

マレーシアでのヴェオリアのバイオコンバージョンプロジェクトは、欧州委員会の動植物の健康認証のためのオンラインプラットフォームであるTRACESによって承認されました。これにより、ペットフード、水産養殖、家畜への使用に向けた、昆虫粉であるEntomeal™と昆虫油であるEntolipidをヨーロッパ市場に輸出する道が開かれました。これらの昆虫ベースの製品は、欧州連合の工業規格と規制に従って製造されており、安全性とトレーサビリティが保証されています。ヴェオリアの昆虫製品の年間生産能力は3,000トンです。バイオコンバージョンの過程では、農業食品の副産物を昆虫タンパク質ミール、油、有機肥料などの貴重な資源に変換します。この持続可能なイノベーションは、資源の利用を削減し、動物飼料用の持続可能なタンパク質を生産しながら、増加する人口の食料を確保するという世界的な課題に対処することを目指しています。

生物多様性



海洋プラスチック管理への循環型アプローチ

中国の浙江省では、ヴェオリア・ファーフェイの「ブルーサークル」プロジェクトで、浙江蘭京テクノロジーと協力して、海洋汚染を削減し、脱炭素化を達成することを目的として、高品質の海洋プラスチック粒子をリサイクルしています。地方自治体、パートナー企業、顧客が関与する革新的な協力モデルを通じて、「ブルーサークル」における海洋プラスチック廃棄物リサイクルの新しい姿が生み出されます。このプラスチック汚染との闘いの実績は認められ、2023年に国連「地球大賞 (Champion of the Earth)」の起業家ビジョン部門 (Entrepreneur Vision) を受賞しました。この受賞はその年に表彰された取り組みの中では、唯一の中国の取り組みとなりました。



このプロジェクトは、沿岸地域の住民が海洋環境からプラスチック廃棄物を収集することを促進し、その後、ヴェオリアのプラスチックリサイクルプラントで分別、再生します。リサイクルされた材料は繊維、包装やその他の商品に生まれ変わり、海洋プラスチックのサーキュラーエコノミーを実現しています。ヴェオリアは、収集した海洋プラスチック廃棄物をさまざまな工程で処理して、日用品の製造に使用できる高品質のリサイクル海洋プラスチックペレットを製造します。

脱炭素化



中国・天津初の低炭素太陽光発電プラント

中国の天津では、脱炭素化に向けた一歩を踏み出しました。天津にあるヴェオリアの浄水場では、太陽光発電プロジェクトによって送電網に接続され、天津初の「低炭素水プラント」となりました。



この施設は、約3,000枚の太陽光パネルを備え、システム全体の発電容量は1.6MW、年間200万kWhを超える発電が見込まれています。これにより、当初の電力消費量の10分の1が代替され、年間約2,000トンのCO₂が削減されます。

先進的な廃棄物管理施設が香港の持続可能な廃棄物ソリューションを後押し



ヴェオリア香港とJVパートナー企業は「香港リソースリカバリーパーク (Hong Kong Resource Recovery Park)」を設立し、94ヘクタールの廃棄物管理施設拡張プロジェクトを受注しました。ヴェオリアは50年間の契約に基づいて設計、建設、運営を委託されており、単一の新規エンジニアリング契約 (NEC) としては世界最大かつ最長となっています。

2026年に完成予定のこのプロジェクトは、現在ある他の廃棄物管理施設との相乗効果で、バイオガスの回収と電力への変換を最大限に高め、リアルタイムの施設モニタリングを可能にします。また、廃棄物管理に留まらず、掘削した岩石を海岸再生に利用し、ロックガーデンを造園する予定です。西新界埋立地に隣接する100ヘクタールの敷地は、実際の廃棄物埋立量に応じて、今後25年ほどで最大7,600万m³の廃棄物で埋め尽くされることとなります。

このプロジェクトは、香港におけるヴェオリアの地位を強固なものにするものです。この契約は50年以上続くことが見込まれており、ヴェオリアは今後も香港の廃棄物管理の一翼を担っていくこととなります。

事業パフォーマンス

革新的なサービスを通じた

長期的な成果の保証

有害廃棄物の処理と再生



天津ヘージャーヴェオリア、有害廃棄物管理における20年の実績

2023年10月30日、天津ヘージャープロジェクトは運営20周年を迎えました。本プロジェクトは2001年に設立し、2003年9月から正式に稼働しています。

中国初の総合的な有害廃棄物処理場で、焼却、物理・化学処理、資源リサイクル、安全な埋立の各プロセスが統合されています。有害廃棄物の安全な処理と処分において重要な役割を果たしており、業界のベンチマークおよび、国内でも代表的なプラントとなっています。

進化する廃棄物管理の状況や社会の発展に対応すべく、有害廃棄物管理の専門知識の強化に加え、プラントの焼却能力を2010年に1日あたり100トン、2014年には1日あたり200トンへ増強しました。



エネルギー



省エネルギーのための地域冷房



ヴェオリア香港が運営するカイタック (Kai Tak) 地域冷房システム (DCS) は10周年を迎えました。香港政府の委託を受けたこの先駆的なプロジェクトは、排熱媒体に海水を利用し、99.99%の信頼性で年間最大8,500万kWhのエネルギーを節約します。この現場では2014年以来、132万時間の無災害を達成しています。

この取り組みは、市内初の、非住居用開発のための持続可能でエネルギー効率の高い冷房システムであり、電気・機械プラントとしては香港で初めてLEEDゴールド認証を取得しました。この実績は、エネルギー効率の向上と持続可能性の推進におけるヴェオリアの専門性あってこそのものであり、香港の脱炭素化ロードマップに貢献しています。

韓国における廃熱処理とユーティリティの最適化

ヴェオリア・コリアは、製薬会社である東国 (Dongkook) 製薬の子会社、東国ライフサイエンス (Dongkook Life Science) と長期的な「グリーンパス低炭素」パートナーシップに乗り出しました。この提携は、廃熱処理、ユーティリティの最適化、省エネルギー、グリーン電力発電など、環境に優しい取り組みに重点を置いています。

再生可能エネルギーを利用することで、東国ライフサイエンスのエネルギーコストを14.6%削減し、CO₂排出量を最大12%削減することを目指しています。これらの取り組みを推進するため、敷地内に最大200kWhの発電をすることができる、274m²のソーラーパネルを設置しました。経済的な利益に加えて、東国ライフサイエンスにおける下水処理場の運営、管理によって地元雇用機会を生み出しています。

顧客への新しいオファー



ヴェオリア・ジャパンと上田市による持続可能な水管理

ヴェオリア・ジャパンの子会社であるフジ地中情報株式会社 (FSI) は、長野県上田市と4年間の連携プロジェクトを開始しました。このプロジェクトは2023年2月に始まり、災害が発生した場合でも住民に飲料水を安定的に供給することを目的としています。これを実現するため、総合的な配水量分析と漏水調査を行い、市の有収率の最適化を図ります。

本契約は、長野県内初の漏水調査業務委託です。上田市の要望を満たす最適な選択肢としてFSIの提案が採用されました。

FSIの上下水道施設管理システム「FmapBase」は、配管、料金、水量、漏水修理履歴のデータを活用して調査プロセスを合理化し、上田市の有収率を向上させるためのオーダーメイドのソリューションを提供します。また、環境配慮のためにペーパーレス化を進め、ハードコピー文書の作成、印刷、廃棄に伴うCO₂排出量を削減します。



人財育成への取り組みの一環として、若手従業員をプロジェクトに積極的に参加させ、経験豊富な同僚の指導の下、研修の機会を提供しています。

デジタル化



Power BIダッシュボードによる土壌浄化データの可視化と効率化

台湾での土壌・地下水浄化処理では、複雑な浄化データの分析と可視化に課題を抱えており、意思決定プロセスや性能監視に大きな影響を及ぼしていました。この課題に対処するため、ヴェオリアグループのアポロテック (Apollo Tech) は、データを可視化するPower BIを活用した革新的なソリューションを開発しました。

これにより、生物学的および非生物学的手法、研究文献、塩素化オレフィン修復データの洞察に満ちた分析が可能になります。ダッシュボードは直感的かつインタラクティブで、複雑な監視データの視覚化が容易となります。またこれによって、結果を論理的に解釈することができるようになり、不確実性が軽減され、プロジェクトのリスクも低減されます。ダッシュボードによる継続的な改良は、効率化とそれに伴うプロジェクトの改善に貢献しています。

ヴェオリア香港の子会社ワイロン (Waylung) によるスマート廃棄物データプラットフォーム



ヴェオリア香港の子会社であるワイロン (Waylung) は、香港環境保護署 (EPD) から、新界東部における食品廃棄物回収サービスを受注しました。地域のレストランや住宅、ケータリング業者、商業・工業施設から食品廃棄物を毎日回収し、処理のために有機資源回収センターフェーズ1 (O.Park1) に輸送しています。

ワイロンは、2023年4月1日に導入されたスマートシステムを利用して日常業務を管理し、収集されたデータを分析します。このデータは、リアルタイムで管理するためにオンラインのビッグデータプラットフォームに同期されます。このシステムで分析したデータは、性能監視、傾向調査、レポートとプレゼンテーションで活用できます。

また、ワイロンは、食品廃棄物生産者のパフォーマンスに関する内部レビューと廃棄物監査を実施することで、改善の余地を調査するとともに、生産者が食品廃棄物の質と量を改善できるよう支援しています。

人財パフォーマンス

従業員のやりがい創出と

キャリア形成支援およびエンゲージメント

従業員の安全



安全、安心な労働環境を提供するための取り組み

従業員はヴェオリアの最も重要な資産です。働くすべての人が安全で安心な環境で働けるよう、私たちは日々努力しています。

ヴェオリアの香港法人で、地域冷房システムとビル向けエネルギー効率化サービスを専門とする香港地区冷房有限公司 (Hong Kong District Cooling Company Limited) とサウサ・グループ・オブ・カンパニーズ (Southa Group of Companies) は、第21回香港労働安全衛生賞で4つの賞を受賞しました。香港地域冷房DHYジョイントベンチャー (HKDCJV) は、建設業部門で職場の健康と安全に対する取り組みが評価され、2018年から6年連続で名誉ある安全パフォーマンス賞の「優秀賞」を受賞しました。さらに、サウサグループは3つの優れた安全パフォーマンス賞を受賞し、HKDCJVの安全で健康的な職場環境の維持への取り組みは、3年連続で優秀賞を受賞しています。これらの賞は、従業員の安全と健康に対する意識を高め、強固な安全文化を維持し、推進する上で重要です。



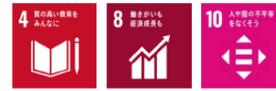
写真のトロフィー 左から

- 2022年 労働衛生賞 (2022-2023)
- 2023年 第22回香港労働安全衛生賞
- 2023年 建設業安全表彰制度 (2023-2024)
- 2023年 ハートケア団体賞

従業員は、閉鎖空間での呼吸用保護具や道路作業での高視認性反射服、日常業務で高所作業をする際には、個人用保護具 (PPE) を使用することが義務付けられています。しかし、どの作業でどのPPEを着用すればよいのか迷うことが多く、事故につながることもありました。そこで、各作業に必要な具体的なPPEを示したポスターを正面入り口に貼り、全身鏡を設置することで、従業員は適切なPPEを着用していることを確認することができるようにしています。



従業員エンゲージメント



アジア・パーパス・ウィーク 2023: 互いに認め合う、パーパスを原動力とする企業文化の醸成



私たちは、意欲的な従業員は仕事においてより幸せで生産的であると考えています。そのため、ヴェオリアのパーパスを積極的に推進し、リソーサーと呼ばれる従業員とのオープンな対話に取り組んできました。このような対話を通じて、会社、社会、環境に対するリソーサーのかけがえのない貢献を認め合い、表彰しています。

特筆すべき取り組みとして、アジア・パーパス・ウィーク2023があります。ヴェオリアのパーパスを地域全体で強化するために様々なイベントや活動が企画されました。「パーパスと私」イベントは合計50回以上開催され、1,000人以上のリソーサーが参加しました。これらのイベントは、リソーサーが事業とパーパスをより深く理解するための場となっています。個人的なつながりを創り、仕事上のストーリーを聞き、フィードバックを集めることで、能力を引き出し、感謝する環境を育んでいます。

主要な活動のひとつに「エコロジカル・トランスフォーメーション・フレスコ」があります。これはヴェオリアのパーパスを盛り込んだ研修ツールで、リソーサーが持続可能な変革の推進に積極的に参加できるようにするものです。従業員は、気候変動の科学、エコロジカル・トランスフォーメーションの課題、実行すべき解決策、そして個人としてこの課題に日常的にどのように貢献できるかを理解できるようになります。

ダイバーシティ - 女性の能力開発とエンパワーメント



女性のための月経衛生プログラムと職業訓練



ヴェオリア・インドの子会社であるオレンジシティウォーター (OCW) は、インド中西部のマハーラーシュトラ州の都市ナーグプールの水道サービスプロバイダーです。OCWは地域社会の水問題に取り組む一方で、恵まれない女性が直面する生活上の課題や、彼女たちがエンパワーメントを望んでいることを認識していました。2023年の国際女性デーには、スラム街の女性280人を対象に月経衛生プログラムを実施し、彼女たちの健康と尊厳を促進しました。

このような女性の可能性に触発され、OCWは非政府組織UPAY (Under Privileged Advancement by Youth) と共同で、職業訓練を通じて女性の能力を高めるための能力開発センター「サマース (Samarth)」を設立しました。サマースセンターでは、縫製、英会話、コンピュータースキル、美容技術などのコースを提供しています。これまでに14回実施し、59人の女性が就職できるようになりました。現在は150人がさまざまな技能の訓練を受けています。この取り組みは、女性が必要なスキルと知識を身につけて、地域社会で成功することによって、包摂性 (インクルージョン) で公平な社会を実現することを目的としています。

地域社会パフォーマンス

責任ある行動に基づく

地域成長支援

地域開発とコミュニティサポート



ヴェオリア中国、再生可能エネルギープロジェクトで受賞

ヴェオリア中国の四川省宜賓市にある宜賓コージェネレーションプロジェクトは、地元の農林廃棄物を利用して、その土地の化学工業団地でクリーンな蒸気と電力を生成します。宜賓市の江安経済開発区にあるこの集約型再生可能エネルギープラットフォームは、3×50T/hの蒸気循環流動床 (CFB) ボイラーと1×25MWのタービンを備えており、6つの工業企業に蒸気を供給し、カーボンフットプリントを削減しながらエネルギー需要を満たしています。

熱電併給発電所では年間30万トン以上のバイオマス燃料を調達し、地元のトラクションバッテリー、加工、その他の第3次産業の発展を促進しています。この取り組みにより、地元農民の収入は7,000万元以上と大幅に増加しました。さらに、プロジェクトの一環として環境オープンデーを開催し、地域社会の生態系と環境保全について教育を実施しました。成果は高く評価され、2023年9月23日、在中国フランス商工会議所から「ESG社会的責任賞 (ESG Social Responsibility)」を受賞しています。

水道料金の店頭支払いからオンライン決済へ

ヴェオリア・ジャパンの子会社であるフジ地中情報株式会社 (FSI) と地元企業との共同企業体 (JV) は、上下水道料金徴収サービスについて山口市と5年間の契約を締結しました。水道サービスのオンライン申請によるペーパーレス化により、CO₂排出量を削減します。

FSIにとって初の県庁所在地での窓口料金徴収業務受託となり、今後、同社の地図システム「FmapBase」を活用した効率的な漏水調査を提案する予定です。経験豊富な管理者が運営を統括し、JV従業員の90%を現地採用しています。さらに、災害時の緊急給水支援や地域見守りに関する協定を市と結び、地域社会へ貢献しています。

環境教育と若者のエンパワーメント



ヴェオリアの女性リーダー、「女性の日」に恵まれない若者を支援

ヴェオリア・インドニアは、ニューデリーを拠点に貧困に苦しむ若者の社会的、職業的統合を支援するNGO、ライフ・プロジェクト・フォー・ユース (LP4Y) と協働しています。2023年3月、国際女性デーにちなみ、恵まれない若者向けにワークショップを開催しました。ビジネスエチケット、コミュニケーションスキル、ヴェオリアの役割と責任に焦点を当てたワークショップが、インドにおけるヴェオリアの女性リーダーによって実施されました。

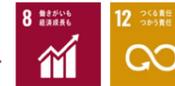
パートナーとの協働による学生向けプラスチック汚染啓発



ヴェオリアは、人間活動が環境に与える影響を軽減することに注力しています。ヴェオリア・サービス・インドネシアは、PTティルタ・インベスタマ (アクア) (PT Tirta Investama (Aqua))、PTトリダヤ・アラム・レスタリ (PT Tridaya Alam Lestari)、パサルアン県環境局 (Environment Service of Pasuruan regency) と協力して、プラスチック廃棄物に対する持続可能な解決策を推進するイベントを主催しました。2023年世界環境デーのテーマ #BeatPlasticPollution (#なくそうプラスチック汚染) になり、使い捨てプラスチックの使用削減を訴えました。イベントには61人の生徒と教師が参加し、様々な活動やコンテストを通じて、廃棄物管理を改善することや、プラスチック汚染の解決策を考えました。

ガバナンス

コンプライアンス



ヴェオリアにおける絶対的な義務

ヴェオリアにとって、法律や社内規定を遵守することは極めて重要であり、従業員、株主、パートナー、顧客を含むすべてのステークホルダーとの信頼関係の基盤となっています。

コンプライアンスは、責任ある有用な企業であるというグループの方針に沿っています。厳格なコンプライアンス基準を遵守することは、ステークホルダーへのコミットメントを果たす上で不可欠です。さらに、コンプライアンスへの取り組みは、倫理的な行動に対する顧客の期待に応えると同時に、戦略を実行して他社と差別化を図るために必要な人財を惹きつけ、競争力を高めることに繋がります。私たちは、顧客、パートナー、仲介業者、サプライヤー、下請業者との関係において、コンプライアンス・ポリシーを厳格に適用しています。

上級管理職は、コミュニケーションやガバナンスへの関与を通じて、コンプライアンスが妥協の余地のない優先事項であることを定期的に確認しています。会長兼CEOが監督する独立したコンプライアンス部門は、グループの事業全体で厳格な方針を徹底させています。

全管理職を対象に、汚職防止、利益相反、反競争的慣行、注意義務などの分野を網羅した研修を義務付けています。ヴェオリアは、倫理アラートシステムや社内の倫理委員会によるWhispliプラットフォームを通じて、倫理的行動を全社に浸透させ、声を上げやすい環境を整備しています。

内部統制



アジア地域全体の集中リスク管理

ヴェオリアは、多面的なリスク管理フレームワークを通じて、従業員、顧客、社会、地球環境に対するリスクを低減し、管理しています。

HubVIは、従業員の事務処理をデジタル化するためにアジア全域に導入された社内システムで、プロセス、オーディット、リスク&インシュランス、コントロール (PARC) 部門が管理しています。HubVIは、財務 (経費請求)、労働安全衛生 (OHS)、人事、コンプライアンスなど、リスクとコントロールに関連する項目を網羅する、部門横断的なプラットフォームとして機能しています。HubVの機能のひとつに、労働安全衛生リスクと管理に対応するよう設計された単独作業用モバイル・アプリケーションがあります。これにより、従業員個々の効率的な監視と管理が可能になります。また、従業員は緊急事態に迅速に助けを求めることができ、安全性と関連法規の遵守が保証されます。

HubVIは、部門横断的かつ地域横断的な共同プラットフォームとして重要な役割を果たしています。HubVの標準化された性質により、異なる拠点間で一貫した監査結果が可能となります。

ヴェオリアの新経営戦略

汚染の浄化、脱炭素化、資源の再生を実現する、経済合理性があり再現可能なソリューションの展開を加速します。

GreenUp(グリーンアップ)は、エコロジカル・トランスフォーメーション(環境変革)を実現するために掲げられた2024年から2027年までの新戦略プログラムです。

ヴェオリアは、すでにあるソリューションの展開を加速し、未来のソリューションを生み出す革新を行うことで、より持続可能で望ましい未来を切り開いていきます。

また、水、エネルギー、廃棄物に関する専門知識を活かし、地域エネルギーとバイオエネルギー、水技術と新たなソリューション、有害廃棄物処理という3つの成長促進策を通じて、脱炭素化、汚染の浄化、資源の再生を目指しています。これら付加価値の高いサービスは、ヴェオリアが新技術の開発に向けて進化していることを示すだけでなく、グループが得意とする水、地域冷暖房ネットワーク、固形廃棄物における重要な差別化要因にもなっています。

グリーンアップにより、ヴェオリアは地球規模のエコロジカル・トランスフォーメーションに不可欠な役割を果たします。革新的なソリューションの展開を加速し、技術的、社会的イノベーションに大規模な投資を行うことで、ヴェオリアグループは、より持続可能で望ましい未来を築くために重要な役割を担っています。



ヴェオリアのパーパスとバリューは、グループすべての事業体の運営指針となり、すべてのステークホルダーにとって有益であることを目指しています。

本社とBUでの意思決定(予算に関する協議や業績に関する対話、主要プロジェクトや業務への取り組み、チームの変動報酬など)においては、多面的パフォーマンスの5つの側面と、2027年にむけた経営戦略の15の優先目標に基づいた評価が行われます。

各優先目標について指標と2027年までの目標値が定義されています。これらの15の指標は毎年監査が行われます。これらはグループ全体でのパーパスの実際の実施状況を示すものとなります。



1 ヴェオリアのステークホルダー 2 ヴェオリアのパフォーマンス 3 ヴェオリアのコミットメント 4 ヴェオリアの目標

Resourcing the world